



博多

HAKATA

博多区役所 〒812-8512 博多区博多駅前二丁目9-3

区役所代表電話 ☎ 441-2131

区ホームページ <http://www.city.fukuoka.lg.jp/hakata/>

区の人口 231,518人(前月比1,307人増) (男110,584人 女120,934人) 世帯数 142,194世帯(前月比1,205世帯増) (平成28年5月1日現在推計)

期=日時、開催日、期間 所=場所 問=問い合わせ ☎=電話 F=ファクス 対=対象 定=定員 料=料金、費用 託=託児 申=申し込み 持=持参 電=メール HP=ホームページ

| 問い合わせ先一覧 | |
|-------------|--------------------------|
| 地域支援課 | ☎ 419-1048 F 434-0053 |
| 地域保健福祉課 | ☎ 419-1099 F 441-0057 |
| 総務課 | ☎ 419-1044 F 452-6735 |
| 自転車対策・生活環境課 | ☎ 419-1071 F 441-5603 |
| 企画振興課 | ☎ 419-1012 F 434-0053 |

参加募集 応募事項は15面の申し込み方法参照

ヤングママ!いらっしゃ~い!

親子遊びの紹介やママ同士の交流会を行います。期6月24日(金)午後1時半~3時所区保健福祉センター問区地域保健福祉課☎419-1100 F441-0057対区内に住む、おおむね25歳未満の妊産婦と乳幼児料無料申電話かファクス、メール(chiikifukushi.HAWO@city.fukuoka.lg.jp)に応募事項を書いて、6月1日(水)午前9時半以降に同課へ。

65歳からの認知症予防教室

認知症予防に効果的な有酸素運動を中心に、認知症の基礎知識や予防のための食事などについて学びます。期6月21日(火)、7月5日(火)、19日(火)、8月9日(火)、23日(火)、9月6日(火)の全6回。時間はいずれも午前10時~正午所区保健福祉センター問区地域保健福祉課☎419-1100 F441-0057対区内に住む運動が可能な65歳以上で、介護サービスを利用していない人定先着20人料無料申電話かファクスに応募事項を書いて、6月1日(水)以降に同課へ。

シニア地域サポーター養成講座

高齢者や障がいのある人が地域で交流できる場「ふれあいサロン」で、シニア世代の豊かな知識や経験を生かし、ボランティア活動を進めるための講座です。期①6月30日(木)②7月15日(金)③7月19日(火)午後、21日(木)午後、22日(金)午前、23日(土)午前のいずれか1日を選択④8月3日(水)(全4回)①②④は午前10時~正午。③は日にちにより時間と場所が異なります所区保健福祉センター他問区社会福祉協議会☎436-3651 F436-3652対区内に住むか通勤・通学する50歳以上で、受講後ボランティアグループに加入し、ボランティア活動ができる人定先着30人料無料申電話かファクス、はがき(〒812-8514住所不要)、メール(hakataku@fukuoka-shakyo.or.jp)に応募事項を書いて6月24日(必着)までに同協議会へ。

博多体育館

山王一丁目9-5 ☎ 481-0301 F 481-0302
■ジュニアバスケットボールスクール
経験豊富な指導者が、基礎から応用まで丁寧に教えます。一度、無料体験にお越しください。期7月~9月の火曜日(全10回)午後5時半~7時対小学3~6年生定先着30人料10,000円申6月14日(火)から新規申し込み開始。電話か来所まで同体育館へ。

支援 自治協議会の運営や活動への日常的な支援の他、「共創によるコミュニティづくり」として、自治協議会と行政が企業や大学などの主体と共に、持続可能な地域づくりを目指します。【地域支援課】

安全で安心して暮らせるまち 土砂災害や地震などの災害に備えて、地域の自主防災力を高めるため、自治協議会防災担当者を



防災訓練

放置自転車対策 博多駅地区や中洲地区などの自転車放置禁止区域や、放置が目立つ場所を対象に、街頭指導や放置自転車の即日撤去を行い放置自転車の減少に取り組めます。【自転車対策・生活環境課】



東長寺のライトアップ

6月は食育月間です 共食(きょうしょく)という言葉を知っていますか?

「共食」とは、家族や友人、職場の人や地域の人など、誰かと共に食事をする事です。一緒に食べると、会話が弾み、楽しく食事ができます。また、食事のマナーやあいさつなど、食の基本を身に付ける機会、お互いの心身の健康状態を理解する機会にもなります。朝食や週末など、家族がそろいやすい時間帯は、みんなで食卓を囲み、家族のつながりやコミュニケーションを深めましょう。
●さまざまな「共食」
共食に対して、一人で食事を取ることを「孤食」といいます。孤食は良くない、一人ではできるだけ食べないで、ということではありません。共食のメリットを理解した上で、共食を楽しみ、一人の食事でも同じように食生活を大切に考えることが重要です。

お互いが支え合い、交流し、健やかに暮らせるまち 区は「お互いが支え合い、安心して人が暮らし、歴史と伝統が息づくまち・博多区」を目指して、まちづくりを進めています。平成28年度に取り組む主要事業を紹介いたします。その他の事業については、区ホームページ(アドレスは紙面右上参照)「区トップページ」>「区政情報」>「博多区基本計画」をご覧ください。

となる2025年に向けて、高齢者が地域で安心して生活を続けられるよう、医療や介護、保健(予防)、生活支援、住まいの各分野のサービス・支援が一体的に提供される仕組み(地域包括ケアシステム)づくりを進めます。【地域保健福祉課】

また、65歳以上の高齢者や障がいのある人など、必要とする人の避難支援策を進め、地域の実情を

特に夜間の放置自転車が中洲地区では、地域や警察と連携し、放置自転車の夜間撤去に取り組めます。【自転車対策・生活環境課】

博多ライトアップ 情緒ある寺社群をライトアップし、昼間とは違った幻想的な景観を演出します。また、承天寺通りを生かして博多の伝統芸能や文化を発信するイベントを開催。地域と共に博多を盛り上げます。【企画振興課】

共食(きょうしょく)という言葉を知っていますか?

例えば、好きなものばかり食べる「固食」、粉を使った主食を好んで食べる「粉食」など、栄養バランスが偏ってしまうさまざまな「共食」が、社会環境やライフスタイルの多様化などによってみられるようになってきています。一人暮らしの人も、友達を誘って一緒に食事をしたり、地域の食事会やイベントに参加するなど、共食の機会を増やしてみませんか。
【問い合わせ先】
区健康課 ☎ 419-1091 F 441-0057



平成28年度

博多区的主要事業を紹介いたします

把握し、自助・共助による自主防災体制の整備を支援します。【総務課】

し、企業や地域住民と一体となって博多の魅力を発信し、集客力の向上や地域の活性化に取り組めます。【企画振興課】